

# ひょうごの 遺跡

平成23年(2011)  
8月18日発行

79  
号

〒675-0142 兵庫県加古郡播磨町大中1-1-1  
TEL. 079-437-5589 FAX. 079-437-5599  
ホームページアドレス  
<http://www.hyogo-keukohaku.jp/>

兵庫県立考古博物館

## 特集：遺跡公園 ーむかしにタイムスリッパー



国指定史跡 茶すり山古墳（朝来市） 古墳時代（5世紀）の円墳（直径約90m）

兵庫県内には、約29,000カ所の遺跡があり、全国で第2位の数です。県内の遺跡のなかには古墳の墳丘や村（住居）を復元し、「遺跡公園」として憩いの場を提供することにより、私たちの先祖の生活に迫る試みがなされています。

今回は、弥生時代から古墳時代の「遺跡公園」に焦点をあて紹介します。

# 1 姿を現した但馬の王墓 茶すり山古墳（朝来市）

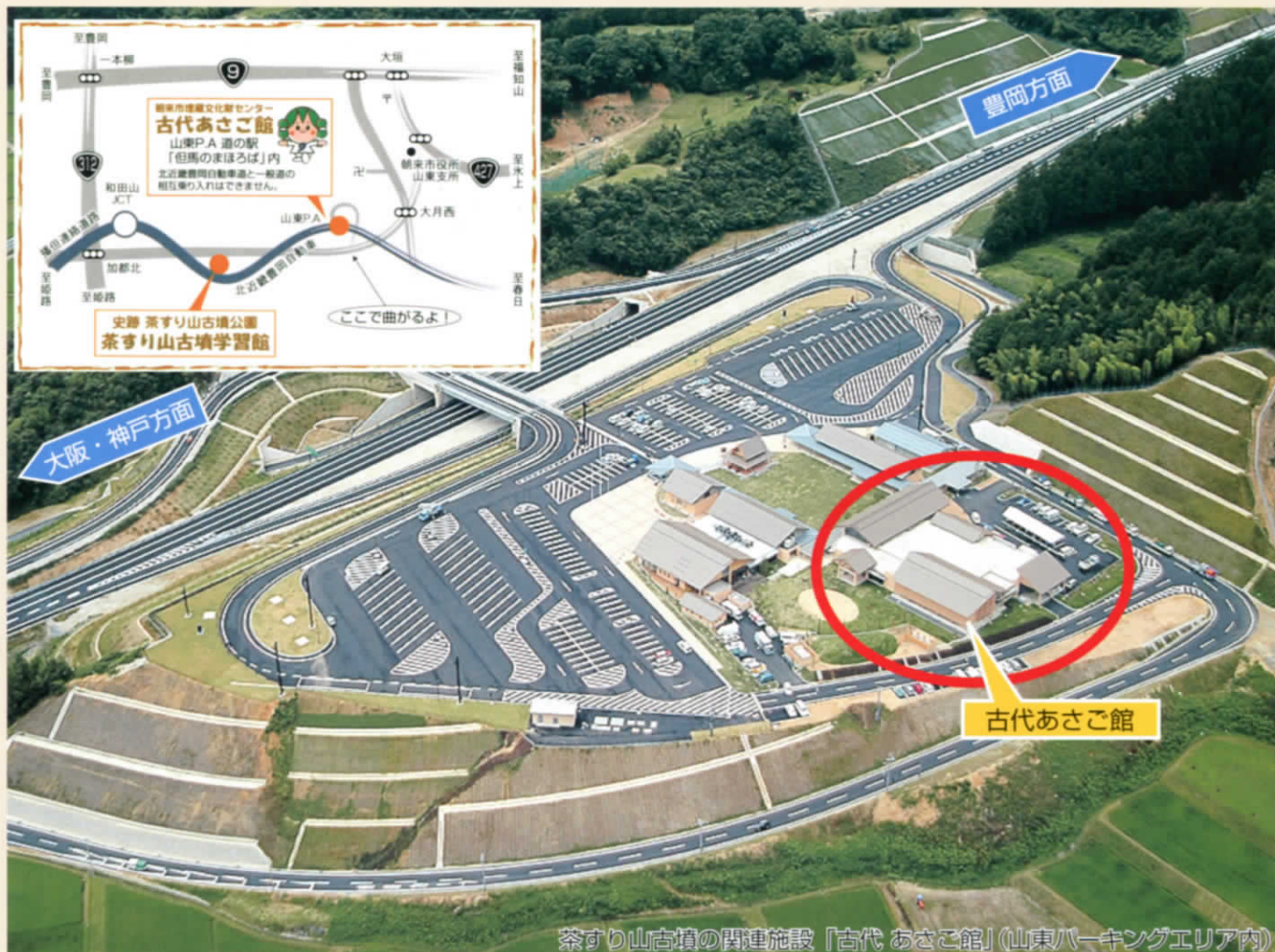


北近畿豊岡自動車道建設予定地内にある茶すり山古墳は、平成13～14年度に本発掘調査した結果、径約90m、近畿地方最大級の円墳であることが判明しました。埋葬施設からは膨大な鉄製品などが出土し、それらは畿内の大古墳の副葬品の数々と似ていることから、古墳の被葬者は畿内政権と密接な関係にある「但馬の王」と考えられます。



国・県・朝来市は貴重な古墳を保存するため協議した結果、工法やルートを変更し、保護しました。平成16年には国史跡に指定され、古墳公園として埋葬施設を忠実に復元整備するとともに、茶すり山古墳学習館を建設し、古墳の全容がわかるように解説展示されています。

国指定史跡 茶すり山古墳 第1埋葬施設



茶すり山古墳の関連施設「古代あさご館」(山東パーキングエリア内)

北近畿豊岡自動車道の山東パーキングエリア（道の駅但馬のまほろば）内には、茶すり山古墳をはじめ、発掘調査によって朝来市内から発見された出土遺物を展示する施設として、「古代あさご館」が平成18年7月から開館しています。道の駅利用者が短時間でも埋蔵文化財を理解出来るように、わかりやすい展示を行っています。

大阪・神戸方面から豊岡方面への学校行事（遠足・研修）の途中に、休憩を兼ねた団体の見学利用に適しています。滞在時間に余裕のある来館者に対しては、「土器づくり」・「勾玉づくり」等の体験メニューを準備（通年）しています。



古代あさご館展示室

また、この古代あさご館では、茶すり山古墳整備の一環として、市民参加による「埴輪づくり」も継続して実施しています。この「埴輪づくり」によって完成した埴輪は、茶すり山古墳の上に順次並べられています。

## 2 弥生時代の鍛冶工房跡 五斗長垣内遺跡 (淡路市)



ごっさ鉄器工房完成式典の綱切り

ごっさ鉄器工房



五斗長垣内遺跡の位置

ほ場整備が計画されました。この計画地域には、以前から遺跡の存在が知られていましたので、翌平成 17 年から発掘調査を開始しました。すると、弥生時代後期の竪穴建物跡が 23 棟みつき、その内約半数の建物跡には炉跡を確認しました。それらの炉跡の周囲には高温により赤く焼きしまった部分があり、鉄製品・叩き石・砥石などの遺物も出土したことから、鍛冶工房跡であることが明らかとなりました。その結果、日本全国から注目を受け、平成 21 年 1 月 25 日の現地説明会には約 900 人の参加がありました。

地域の方々をはじめ、国・県・淡路市が協議・協力した結果、計画を見直し、約 1.6ha の範囲を保護した上で、「ごっさ鉄器工房」を整備し、活用しています。

淡路島北部の標高約 200m の丘陵上に広がる遺跡です。海岸から約 3 km 離れていますが、瀬戸内海を一望することができます。淡路市教育委員会が調査しました。

発掘調査の契機は平成 16 年 10 月の台風 23 号です。この台風は兵庫県全域に大きな被害をもたらし、淡路島も甚大な被害を受けました。「再び災害が起きないように」との目的で、地域全体で災害復旧・復興にむけて



鉄器製作実験

### 3 弥生時代の高地性集落 えげのやま 会下山遺跡（芦屋市）



地元小学校の課外授業風景

芦屋市に所在する弥生時代（中期～後期）の遺跡です。標高約 200 m の高さの尾根上から斜面に広がり、瀬戸内海を一望できる場所に遺跡が存在します。この遺跡を活用したイベントとして、毎年 1 月 1 日に三条コミュニティスクールが初日の出を見る会を開催しています。また、10 月には、芦屋ライオンズクラブを中心にして、清掃奉仕活動が行われ、地元小学校の課外授業にも利用されています。

平成 22 年度には、見張り場機能を備えた高地性集落として、全国で初めて国の史跡に指定されました。発掘調査は昭和 31 年から始められ、当館の石野館長もかつて大学院生の頃、発掘調査に携わっていました。

#### 会下山遺跡の発掘調査 当時の思い出 — 館長 石野博信 —

「芦屋市立山手中学校が裏山斜面に学校植物実習園を計画し、ジグザク山道の工事中に土器を発見したことから遺跡が発見されました。毎年夏休みを利用した発掘調査で、主力は大学生が 4～5 名でした。山手中学校の染色室を宿舍代わりに利用しての自炊生活でしたが、お風呂がなかったので、発掘調査から宿舎に帰ってくるとともに、この中学校の「プール」に飛び込む毎日でした。しばらく続けると、「プールの底に砂がたまった！」とのことで、「たのしいイベントの前には身体を洗え」とおこられました。

当時、近畿地方では竪穴住居の発見例は 3 例ほどで、誰も竪穴住居を発掘した経験が無いまま調査を始めました。調査を開始して 3 年目の夏にようやく竪穴住居（E 地区）を見つけることが出来ました。この経験が私の研究テーマの 1 つになりました。なぜ住居の平面形は円形なのに柱穴は 4 本（方形）なのか？、と結構まじめな疑問を抱きました。また、建築史の藤島玄治郎先生の直接指導で、割り箸を使った住居復元案を試行錯誤し、住居の復元にもチャレンジしました。復元した住居は夏でも涼しく快適で、中学生とともに 20 人程で寝泊まりする竪穴住居での宿泊も実験しました。そんな楽しい思い出があります。



館長 石野博信

## 兵庫県内の主な遺跡公園（弥生時代・古墳時代）

遺 跡 名	指 定	主な時代	遺跡の種類	所在地
おとめづか 処女塚古墳	国指定史跡	古墳時代	古 墳	神 戸 市
にしもとめづか 西求塚女古墳	国指定史跡	古墳時代	古 墳	神 戸 市
ごしきづか 五色塚古墳	国指定史跡	古墳時代	古 墳	神 戸 市
おおとしやま 大歳山遺跡		弥生時代 古墳時代	集 落 古 墳	神 戸 市
た の 田能遺跡	国指定史跡	弥生時代	集 落	尼 崎 市
えげのやま 会下山遺跡	国指定史跡	弥生時代	集 落	芦 屋 市
こがづか 御願塚遺跡	県指定史跡	古墳時代	古 墳	伊 丹 市
なかやまぞうえん 中山荘園古墳	国指定史跡	古墳時代	古 墳	宝 塚 市
か も 加茂遺跡	国指定史跡	弥生時代	集 落	川 西 市
さいじょう 西 条 古墳群（行者塚古墳ほか）	国指定史跡	古墳時代	古 墳	加 古 川 市
おおなか 大中遺跡	国指定史跡	弥生時代	集 落	播 磨 町
たまおか 玉丘古墳群（玉丘古墳ほか）	国指定史跡	古墳時代	古 墳	加 西 市
ひがしやま 東 山 古墳群（東山1号墳ほか）	県指定史跡	古墳時代	古 墳	多 可 町
しんぐらみやうち 新宮宮内遺跡	国指定史跡	弥生時代	集 落	た つ の 市
うねはら たなか 有年原・田中遺跡	県指定史跡	弥生時代	墳丘墓	赤 穂 市
ひがしうね おきた 東有年・沖田遺跡	県指定史跡	弥生時代 古墳時代	集 落	赤 穂 市
なかやま 中山古墳群（中山1号墳ほか）	県指定史跡	古墳時代	古 墳	上 郡 町
いの はな 井の端墳墓群（井の端1号墳ほか）	県指定史跡	弥生時代 古墳時代	墳丘墓 古 墳	上 郡 町
えぼら 冢原遺跡		弥生時代 古墳時代	集 落	宍 粟 市
ちゃすりやま 茶すり山古墳	国指定史跡	古墳時代	古 墳	朝 来 市
みいだに 箕谷古墳群（箕谷2号墳ほか）	国指定史跡	古墳時代	古 墳	養 父 市
きふねじんじや 貴船神社遺跡		古墳時代	集落（製塩）	淡 路 市
こつきかいと 五斗長垣内遺跡		弥生時代	集 落	淡 路 市

※当館ホームページ（「ひょうご考古学情報」－「兵庫県のおもな遺跡」で検索してください。）をご利用ください。  
<http://www.hyogo-koukohaku.jp/archaeology/search.php?stype=det2>



国指定史跡 おおなか  
大中遺跡（播磨町）

# 古代体験交流会「第3回考古博古代体験・秋まつり」

(兵庫県立考古博物館)

## 日本各地の古代体験が大集合

平成22年11月6日(土)、当館周辺において、古代体験学習プログラムの先進的な取り組みを行っている日本各地の博物館など11団体を招き、これに県内の博物館・資料館、教育委員会や学校などが参加し、自慢の古代体験プログラムを披露しました。例年、地元の播磨町が主催する「大中遺跡まつり」と同時開催をしており、当日は天候にも恵まれ、来場者数も25,000人を数え、多くの方にお楽しみいただきました。

## 古代体験プログラムにレッツ TRY！

当館前の「体験広場」に設営したテントブースで、古代体験プログラムを披露したり、色々な団体の取り組みをパネルで紹介しました。

「ミニチュア埴輪づくり」、「木簡レプリカづくり」、「プラ銅鐸づくり」のような出土品をまねて作るものや、「なりきり考古学者」、「古代人衣装着用体験」といった体験、そして「竹製プレスレットづくり」、「藍染め体験」、「ヤリガンナ体験」といった日本の文化に触れるものなど、たのしく学べるプログラムが披露され、多くの参加者で賑わいました。

当館からは、「火おこし3種盛」、「弓矢体験」、「土器の野焼き実演」、「古代人と知恵比べ」を出



### 【県外からの参加11団体】

九州国立博物館 (福岡県)  
宮崎県立西都原考古博物館 (宮崎県)  
島根県立古代出雲歴史博物館 (島根県)  
鳥取県立むきばんだ史跡公園 (鳥取県)  
大阪府立弥生文化博物館 (大阪府)  
大阪府立近つ飛鳥博物館 (大阪府)  
日本民家集落博物館 (大阪府)  
八尾市立しおんじ山古墳学習館 (大阪府)  
二上山博物館 (奈良県)  
和歌山県立紀伊風土記の丘 (和歌山県)  
公益財団法人徳島県埋蔵文化財センター (徳島県)



展しました。「古代人と知恵比べ」は、古代人の知恵にクイズ形式で挑戦するイベントで、勝ち残った方には当館のボランティアが製作した本物さながらの「土器」を賞品としてお渡ししました。

## この秋も「考古博古代体験・秋まつり」で決まり！！

今年(平成23年)11月5日(土)(雨天の場合は翌6日(日)に順延)に「第4回考古博古代体験・秋まつり」を開催します。みなさん、今年も考古博で、すてきな秋を感じてください。



いちのこう  
市之郷遺跡は、姫路市市之郷に所在する弥生時代から室町時代の集落遺跡です。平成8年の兵庫県教育委員会による発掘調査において、カマドを持つ第18号方形竪穴住居より古墳時代（5世紀）の韓式系土器15点と土師器29点の計44点が出土しました。韓式系軟質土器は、貯蔵具の壺や調理具の平底鉢・鍋・甑こしきが揃っていることから、この住居跡は渡来人が居住していた可能性があります。兵庫県内では、この遺跡のように一つの住居跡から複数器種の韓式系

軟質土器が揃った例は他になく、播磨における5世紀の渡来文化を受け入れる過程を考える上で貴重な資料であることから、平成22年度に兵庫県指定文化財（考古資料）となりました。

県立考古博物館 企画展

# はかせからの挑戦状 古墳のナゾをとけ

開催中無休 2011.07.20(水) - 08.31(水)

古墳っていったい何だろう…。  
古墳の中はどうなっているんだろう。  
古墳に並ぶ“はにわ”にもナゾがいっぱい。  
はかせからの挑戦状に答えて  
ナゾをとこう！！

■観覧時間 9:30～18:00（入館は17:30まで）  
■観覧料金 小・中学生無料 大人 200円(160円)  
大学生 150円(120円) 高校生 100円(80円)

※（ ）は20名以上の団体料金  
※65歳以上は大人料金の半額

※障害者手帳提示で本人と介護者1名は半額

## 編集後記

平成23年3月11日（金）に発生した東日本大震災により被災された皆様にはここからお見舞い申し上げます。兵庫県では阪神・淡路大震災（平成7年）復興事業に際して、埋蔵文化財が地域再生の拠り所であることを知りました。今後、東日本大震災の復旧・復興事業に対する各種文化財の保護・活用への支援は引き続き実施したいと考えています。

文末ではありますが、今号に掲載しました遺跡公園関係の写真は朝来市・淡路市・芦屋市の各教育委員会の提供であることを申し添えます。

